

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「PF通信(PF通信機能)」製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意(詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください)

オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください

黄色網掛けセルは、記載条件を確認の上、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号: K000308-0197 ★APPLICで記載

※赤字部分は、V3.4からV3.5の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2020
・プラットフォーム通信標準仕様V3.2
・アーキテクチャ標準仕様V3.2

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

申請日(西暦年月日): 2021年1月6日
申請区分(新規、修正、破棄): 新規
申請者: 日本電気株式会社
代表製品名: WebOTX Enterprise Service Bus
製品説明のURL: https://jpn.nec.com/webotx/
製品識別情報(バージョン等): V10.3
リリース日(予定)(西暦年月日): 2020年6月3日
対応OS: Windows, Linux, HP-UX
対応TCP/IPバージョン: IPv6/IPv4
製品のクラウドでの提供について: 構築実績あり
参考となる情報(オプション):
対応可能なネットワーク(オプション): LGWAN: 対応可能, 専用線(閉域網): 対応可能, インターネット: 対応可能

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)

製品を申請する対象を選択する(★識別キー項目4)→

確認欄への記入: ◎: 対応, ○: 制約のあるもの(制約がある場合は備考欄に記載する)

Table with columns: 番号, 準拠ルール, 必須/選択, サイト内/外/共通, PF対応のSOAPミドルウェア製品申請, サイト内のPF通信製品申請, サイト内・外対応のPF通信製品申請. Rows include items like 'プラットフォーム通信機能(PF通信機能)', 'サービス基盤的要件]プラットフォーム通信機能(PF通信機能)', and 'データ交換システムパターンをサポートする場合'.

※「条件付必須」とは、すぐ上の準拠ルール(選択)を対応とする場合、当該ルールへの対応が必須となることを示す

備考欄(前提条件や制限事項について、「製品・システム確認」欄の○についての説明を記載してください)(オプション)